

平成31年第1回宝塚市議会（定例会）代表質問一覧表

平成31年2月26日（火）～27日（水）

	会 派	議 員 名	発言時間	予定時間
2月26日	たからづか真政会	伊福 義治 議員	150分	9:30～12:00
	公明党議員団	江原 和明 議員	135分	13:10～15:25
	日本共産党 宝塚市会議員団	みとみ稔之 議員	140分	15:40～18:00
2月27日	安全で誇れる 宝塚をつくる会	細川 知子 議員	130分	9:30～11:40
	市民ネット宝塚	石倉加代子 議員	120分	12:40～14:40
	ともに生きる 市民の会	井上 聖 議員	150分	14:55～17:25

※ 議事の進行により、若干時間が前後することがあります。

順位	発言事項及び発言者
1	<p>1 命を守るまちづくりについて</p> <p>(1) 「市民の皆様、災害への備えや避難に関する情報をお伝えする」とあるが、巨大地震となる可能性が高い南海トラフ地震に対して、市民はどう備えたらよいのか</p> <p>(2) 「本市において中学生が転落死した事案」について、その後の状況は、また今後の方針は</p> <p>2 安心して暮らせるまちづくりについて</p> <p>(1) 高齢者の就労に関して、市内の駐輪場の管理がシルバー人材センターでなくなったことはどう考えているのか</p> <p>3 将来を見据えた行財政運営について</p> <p>(1) 厳しい財政状況が続く中、財源を確保するために、事業の縮減や廃止を余儀なくされているが、文化芸術センターは本当に必要だったのか、負の遺産にならないのか、そのためのオール宝塚としての決意は</p> <p>(2) 「RPAやAIを活用するなど事務の簡素化や効率化を図る」とあるが、現状と今後の予定は</p> <p>(3) 「将来に負担を先送りせず、市民の幸せにつなげる行財政運営を実現するため、市民との協働をさらに推進」とあるが、今までどう取り組んできて、今後どう取り組んでいこうとしているのか</p> <p>4 これからの都市経営について</p> <p>(1) 地域ごとのまちづくり計画と第6次宝塚市総合計画の関係性は</p> <p>(2) まちづくり協議会の条例化について、自治会との関係性は</p> <p>(3) 「夢・未来 たからづか創生総合戦略」と総合計画及び施策評価、事務事業評価との関係性は</p> <p>(4) 「建物施設の保有量最適化方針を策定」とあるが、今後、公共施設を6.2%削減させると言っていたこととの整合性は</p> <p>(5) 自然休養村センターの用途廃止は、本当に地域の方たちの理解が得られているのか</p> <p>5 安全・都市基盤について</p> <p>(1) 新たに土砂災害特別警戒区域に指定された区域内の住宅に関して、現状と今後の対策は</p> <p>(2) 当初計画した防犯カメラの全てが設置される予定だが、地域で本当に危険な箇所には、市が設置・管理しないのか</p>

- (3) 道路網基本構想と都市計画道路の整備及び渋滞の対策について
- (4) 上下水道とも管路における老朽化や耐震化の対策が非常におくれている。これで本当に安心して暮らせるまちづくりができているのか

6 健康・福祉について

- (1) 要介護度の重度化防止とあるが、自立支援介護に力を入れていくべきだと考えるがどうか
- (2) 歯及び口腔の健康づくりとあるが、具体的にどう行っていくのか
- (3) 阪神北地域には第3次救急医療機関がない。兵庫医科大学は第3次救急医療機関であり、その大学と連携強化できるのであれば、救急医療に関してもっと連携を強化してほしいがどうか

7 教育・子ども・子育てについて

- (1) 小学校の統廃合、幼稚園の統廃合について、今後の方針は
- (2) いじめ防止対策について、中学生の転落死や自宅放火事件等、宝塚市は教育や子育てに力を入れていると言っているが、大きな事案が引き続き起こっている。二度と起こさないためにも真剣に対策をすべき
- (3) 健全な精神、健全な肉体というが、部活動はその1つを構成するものである。中学校部活動ガイドラインや部活動指導員等、今後の部活動に対する方針は
- (4) 西谷地域の自然を活用するには、宝塚自然の家は必須な空間である。魅力ある施設づくりとあるが、市はこの施設をどう位置づけているのか、今後の方針は
- (5) 子育て支援施策について、「保育の質」とあるが、保育園における公私間格差等、私立保育園のあり方についてどう考えているのか

8 環境について

- (1) 新ごみ処理施設の整備について、財政への負担は以前から指摘してきたが、具体的にどう考えているのか
- (2) 公園リノベーション事業の現状と今後の方針は

9 観光・文化・産業について

- (1) 国内外から宝塚市へ多くの人を訪れてもらうための、文化芸術センター及び庭園の役割は
- (2) 宝塚北サービスエリアが新たな魅力発信の場になっているが、何をどう発信して、市としてどういう成果が得られているのか
- (3) 北部地域の活性化について、現状の課題と今後の方針は
- (4) 商工業の活性化について、市内の企業が撤退していく中、新たに起業された企業の状況とその後の経過について
- (5) 観光施策について、国全体の成長産業として位置づけられているインバウンドに関して、宝塚市の目標はどう設定しているのか

- (6) 「歌劇のまち宝塚」ならではの魅力を発信というが、具体的にどうしていくのか
- (7) 手塚治虫記念館のリニューアルで、動員数の目標をどう設定しているのか
- (8) 今後の宝塚市の農業振興施策の大きな方針は
- (9) 高齢者の就労支援というが、その環境づくりをどうしていくのか

(たからづか真政会 伊福 義治 議員)

2 1 市政運営の基本方針

- (1) 命を守るまちづくり
 - ア 児童虐待の早期発見・相談などのさまざまな支援策とは
- (2) 安心して暮らせるまちづくり
 - ア 困った方の声を、地域のネットワークで受けとめ、支援の手を差し伸べる、その担い手は誰か
- (3) 将来を見据えた行財政運営
 - ア 既存事業の見直しや選択と集中のうち、廃止した既存事業は何か
 - イ RPAやAIを活用した事務効率化とは
 - ウ 業務量に応じた職員の適正配置、業務量とはどのように測るのか
 - エ 阪神北地域など他市との連携協力を図るとは、どのような施策分野を想定しているのか

2 新年度予算に関して

- (1) これからの都市経営
 - ア 第6次宝塚市総合計画策定の取り組みに関して
 - イ 新庁舎・ひろば整備事業 6億4,400万円余
 - ウ まちづくり協議会を条例で位置づける目的は
 - エ 住民自治組織支援事業 1,000万円
 - オ 北部地域防災拠点整備事業 1億1,900万円余
 - カ 公有建物施設の保有量最適化方針策定について
- (2) 安全・都市基盤
 - ア 土砂災害対策事業（住宅移転・住宅改修） 800万円余
 - イ 急傾斜地対策事業 2,000万円
 - ウ 阪急小林駅周辺整備事業 400万円
 - エ 花のみち舗装リニューアル事業 4,000万円
 - オ 安全・安心カメラの設置事業と補助事業について
 - カ 道路網基本構想、道路整備プログラムの公表時期は
 - キ 都市計画道路競馬場高丸線整備事業について
- (3) 健康・福祉

- ア 共同受注窓口補助金（障害者就労支援） 500万円余
- イ 低所得者保険料軽減（介護保険事業費繰出） 1億3,400万円余
- ウ 認知症サポーター養成講座について
- エ 居宅訪問型児童発達支援事業の新設について
- オ 健康たからづか21の具体的取組内容について
- カ 宝塚市立病院の現状と人員強化について

(4) 教育・子ども・人権

- ア ひとり親家庭生活学習支援事業 800万円余
- イ 学校コンクリートブロック塀改善事業 3億9,800万円余
- ウ ひとり親家庭大学生等奨学給付事業 3,000万円
- エ 小学校、幼稚園の統廃合計画について
- オ いじめ防止対策について（内容見直し）
- カ 中学校部活動ガイドラインの新たな策定について
- キ たからっ子「育み」プランのワンストップ相談対応の支援策とは
- ク 市立公民館の指定管理者制度導入について
- ケ 幼児教育・保育の無償化に関する市の方針について
- コ 学校園のエアコン設置状況と今後の方針について
- サ 保育所の緊急連絡一斉メール配信システムは、また私立の対応は

(5) 環境

- ア 新ごみ処理施設整備事業 9,700万円余
- イ 省エネチャレンジたからづかの実施内容について
- ウ 公園リノベーション事業の具体的内容は

(6) 観光・文化・産業

- ア 文化芸術センター・庭園整備事業及び運営事業 2億2,300万円余
- イ 文化芸術センター・庭園の指定管理者制度導入について
- ウ 手塚治虫記念館リニューアル事業 1億5,000万円
- エ プレミアム付商品券事業 3億5,700万円余
- オ 西谷地域への店舗出店等の相談はあるのか
- カ 農業の担い手育成としてのビニールハウスはどこに

（公明党議員団 江原 和明 議員）

- | | |
|---|---|
| 3 | <p>1 平和・人権施策について</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 憲法9条を守る声を地方自治体が発信する意義について (2) 性的マイノリティ支援について <p>2 消費税の増税について市の考えは</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 市民生活への影響は |
|---|---|

- ア 市民の消費への影響
- イ 市内事業者の営業への影響

3 住民福祉を増進する自治体行政を

(1) 国民健康保険について

- ア 高すぎる保険税の引き下げを
- イ 強引な差し押さえはやめ、納税者の実情に寄り添った対応を

(2) 介護保険について

- ア 介護保険料・利用料の軽減を
- イ 特別養護老人ホーム増設で入所待機者解消を
- ウ 介護労働者の待遇改善を

(3) 市立病院について

- ア 医師確保について
- イ 診療科の拡充について

(4) がん検診受診率の向上を

(5) エイジフレンドリーシティの取り組みについて

(6) 障がい児・者施策について

- ア 市民福祉金削減・廃止による暮らしへの影響は

(7) 子育て施策について

- ア 子どもの医療費完全無料化を
- イ 児童虐待対策について
- ウ 子どもの貧困対策について
- (ア) ひとり親家庭への支援の強化を

(8) 保育所の充実を

- ア 認可保育所の増設で待機児童解消を
- イ 保育の質の維持・向上を
- ウ 保育料の負担軽減を
- エ 保育士の待遇改善を

(9) 教育について

- ア いじめの根絶を
- イ 少人数学級の拡充を
- ウ 学校給食の無償化を
- エ 給付型奨学金の拡充を
- オ 教職員の増員、多忙化解消を

4 環境施策について

(1) ソーラーシェアリング支援について

(2) 多様な再生可能エネルギーの研究について

(3) 新たな公園の整備計画について

(4) 公園リノベーション事業について

5 観光・文化・産業について

(1) 市立文化芸術センター・庭園整備事業の進捗について

(2) 公契約条例について

(3) 働く意欲を持つ全ての人の雇用について

(4) 労働環境の向上について

ア 長時間過密労働の根絶

イ セクハラ・パワハラの根絶

6 災害対策について

(1) 災害に強いまちづくりを

ア 道路、上下水道、公共施設の耐震化

イ 軟弱地盤に関する情報の公開

ウ 住宅の耐震改修への支援

(日本共産党宝塚市会議員団 みとみ 稔之 議員)

4 1 市政運営の基本方針より「将来を見据えた行財政運営」について

(1) 将来に負担を先送りしない行財政運営とは

(2) 市民との協働を推進する目的は

ア まちづくり協議会の認知度をどう見るか

イ 本市が目指す市民主体のまちづくりとは

ウ まちづくり協議会の条例化

エ 地域自治推進における本市の課題と解決策は

2 これからの都市経営について

(1) 新庁舎・ひろば整備事業の進捗状況は

(2) 複合化や移転、民営化の検討対象となる公共施設とは

(3) 市民の命を守る消防職員の職場環境は整っているのか

3 快適な都市基盤をつくるために

(1) 市は山手地域の交通をどのように考えるのか

ア バス運行にかかわる補助金の公平性は担保できているのか

イ バス・タクシー運賃助成券のグランドパス65利用は

(2) 開発が進む山手台の渋滞解消の具体策は

4 安全で誇れる宝塚を目指すために

	<p>(1) 土砂災害特別警戒区域への具体的な安全対策は</p> <p>(2) 通学路にある危険なブロック塀対策をどのように進めるのか</p> <p>(3) 自主防災会に配備された資器材の利用状況と今後について</p> <p>(4) 災害時避難所となる施設の指定管理者との取り決めについて</p> <p>5 教育環境の整備・充実について</p> <p>(1) 中山桜台小学校と中山五月台小学校の統合を進める目的は</p> <p>(2) 統合後の学校施設の利用は</p> <p>(3) 大学入学時の給付型奨学金制度や学習塾を利用した生活学習支援の財源は</p> <p>(4) 子ども未来基金残高から見た子ども施策の充実について</p> <p>6 市民の声と環境整備について</p> <p>(1) 2019年度の公園リノベーション事業について</p> <p>ア 対象となる団体数は</p> <p>イ 地域の声に応えきれるのか</p> <p>(2) 開発されたばかりの住宅地から届く公園遊具設置要望をどのように受けとめているのか</p> <p>7 市立文化芸術センター及び宝塚文化芸術センター庭園について</p> <p>(1) 指定管理者の選定の進捗状況は</p> <p>(2) 年間運営経費で見込まれる赤字をどのように解消すると市民に説明するのか</p> <p>(3) 市民サポーターなど、市民が参加する仕組みの構築は</p> <p>8 予算規模に市民の声は生かされているか</p> <p>(1) 長寿社会福祉基金について</p> <p>ア 目的は</p> <p>イ 基金残高1千円は何を意味するのか</p> <p>(2) 財政見直しにおける投資的経費等の使い道は</p> <p>(3) 老朽化した道路、橋梁などの整備はどの程度進むのか</p> <p style="text-align: right;">(安全で誇れる宝塚をつくる会 細川 知子 議員)</p>
5	<p>1 平成31年度の市政運営の基本方針等について</p> <p>(1) 命を守るまちづくりについて</p> <p>ア 「自ら備える意識の醸成を図り、地域での支え合いをより強く、そして行政の役割をしっかりと構築していくことに力を注ぎます」とあるが、行政の役割についての考えは</p> <p>イ 児童虐待は表面にはなかなか出てこない。いかに早期発見するか、支援する</p>

のかが重要だが、「様々な支援策」の詳細は

ウ 全力でいじめ対策に取り組むとのことであるが、どのような取り組みを計画しているのか

(2) 安心して暮らせるまちづくり

ア 少子高齢化が進み、老老介護がふえる現状について、どう考えるか

イ 「高齢者が就労や地域で活躍し生きがいを得る仕組みづくり」についてどのように考えているのか

(3) 将来を見据えた行財政運営

ア 厳しい財政状況の中、必要な市民サービスを維持するための方策は

イ 「既存事業の見直しや選択と集中による財源確保に努めるとともに、安定した財政基盤を確立します」とあるが、見直し等の基準についてどう考えているのか

ウ 阪神北地域を初め自治体の枠組みを超えたエリア全体の振興につなげるとあるが、その考え方は

2 平成31年度予算に関する主要な施策について

(1) これからの都市経営

ア 「夢・未来 たからづか創生総合戦略」について、これまでの総括と課題は

イ 「東消防署西谷出張所など出先機関を集約し」とあるが、東消防署西谷出張所についての考えは

(2) 安全・都市基盤

ア 費用の一部を助成するなど、土砂災害対策に取り組み、安全対策の実施には優先順位を付けて取り組むとある。土砂災害対策の取り組みは早期の対策が必要だが、計画の内容は

イ 道路に面する住宅のブロック塀のうち、倒壊の危険性のあるものについて、撤去する費用の一部を助成するとあるが、どのように周知するのか。また、市で調査するのか

ウ 防災行政無線の整備計画についての考えは

エ 「機能別消防分団」の発足に取り組むとあるが、どのようなものか

オ 安全・安心カメラについて、新年度末には、「当初計画した設置箇所を全て網羅する予定」とのことだが、その後どうするのか

カ 荒地西山線の早期完成に向け、どのように進めるのか

(3) 健康・福祉

ア 認知症サポーター養成講座を受けても、支援する方が少ないが、現状は

イ 「生活習慣病予防等の健康づくり」についての考えは

ウ 「歯及び口腔の健康づくり」についての考えは

エ 「こころの健康づくり」についての考えは

オ 地域包括ケアシステムの構築が求められているが、どのように進めるのか

カ 市立病院について

(ア) 昨年4月にがんセンターがオープンし、放射線治療がスタートしたが、現状は

(イ) 新たに設置される総長職とは何か

(4) 教育・子ども・人権

ア 部活動外部指導者活用により、教師が子どもたちと向き合う時間が確保されるのか

イ 市立公民館で、新たな講座を加え充実を図ると言われているが、どのような講座をするのか

ウ 宝塚自然の家では、段階的に施設づくりに努めるとあるが、全面的な再開はいつになるのか

エ 次世代育成支援行動計画たからっ子「育み」プランにおいて、「様々な困難を抱える子どもや家庭」への支援策についての考えは

オ ひとり親世帯の子どもの貧困対策は

カ 私立認可保育所2園の新設整備の詳細は

キ 人権・差別事案に対処するためのモニタリング制度の充実を図るとあるが、具体的にはどうするのか

ク 平和について、協働により平和に向けた取り組みを推進するとあるが、具体的にはどうするのか

(5) 環境

ア 宝塚市の「COOL CHOICE」運動の取り組みの詳細は

イ 商品券などと交換する「省エネチャレンジたからづか」を実施とあるが、この事業の必要性と財源についての考えは

ウ 新ごみ処理施設の整備計画について

(6) 観光・文化・産業

ア 宝塚市立文化芸術センター及び宝塚文化芸術センター庭園の来年春オープンに向けての準備とは

イ 宝塚市立文化芸術センター、新宝塚ホテル、宝塚大劇場、手塚治虫記念館、「花のみち」等をどのような空間にするのか

ウ 新たな魅力発信の場、新名神高速道路宝塚北サービスエリアについての、今後の方策は

エ 宝塚ダリア園や長谷牡丹園について、市として何をするのか

オ 既存の商工業の活性化についての考えは

カ 観光客による経済効果の創出を図るための情報発信についての考えは

キ 105周年を迎える宝塚歌劇、「歌劇のまち宝塚」ならではの魅力発信についての考えは

ク 開館25周年を迎える手塚治虫記念館についての考えは

(市民ネット宝塚 石倉 加代子 議員)

- 6 1 宝塚市公文書における「障碍」表記について
- (1) ひらがなから、いしへの「碍」に変更したことについて
 - ア 変更への経緯について
 - イ 国の障がい者制度改革推進会議における「障害」の表記に関する作業チームの検討結果と宝塚市の取り組みの違いについて
- 2 障害者優先調達推進法について
- (1) 共同受注窓口の運用について
 - ア 現在の運用とどう変わるのか
 - イ 同様の運用をしている市町村はほかにあるのか
 - (2) 受注例について
- 3 市職員への研修について
- (1) 行政手続法等の法務研修について
 - (2) 今後の計画について
- 4 障害者・児に関する計画等について
- (1) 宝塚市障害福祉計画（第5期計画）・宝塚市障害児福祉計画（第1期計画）の計画の位置づけについて
 - ア 進捗状況と中間評価について
- 5 障害者の生活と余暇活動について
- (1) 障害者の市職員採用について
 - ア 知的・精神障害者の採用について
 - イ 欠格条項について
 - (2) 農業と福祉の連携について
 - (3) ふるさと納税の活用について
 - (4) 障害者のスポーツと文化について
 - ア 市としてどう取り組んでいくのか
- 6 宝塚市障害福祉施策の問題について
- (1) 障害者・児に対する福祉サービスについて
 - ア 支給量の一律カットについて
 - イ 医療的ケア児の放課後等デイサービスについて

(ともに生きる市民の会 井上 聖 議員)